音楽会挨拶　11／19・20

〔児童鑑賞日〕　「みんなが主人公」

　おはようございます。さあ、３年生がもうスタンバイしていますね。緊張していますか？

　月曜日のオンライン朝会でもお話ししましたが、緊張するというのは、それだけみなさんが真剣に、一生懸命取り組んできた証です。今日は全校のみなさんがお互いの演奏を聴き合い、明日は保護者の皆様に聴いていただきます。たくさんの人に聴いてもらうと思うと、ますますドキドキしますね。

　でも、考えてみてください。この仲間たちと、この舞台で、一緒に演奏できるのは、今日と明日の２日間だけです。もう、二度とできないんです。だからこそ、悔いのないように、思いっきり音楽会を楽しんでほしいと思います。

　そして、忘れないでください。音楽会の主人公は、みなさん一人一人です。他の誰かではありません。自分自身です。自分らしく、精一杯の思いを音楽に込めてください。ドキドキを、ワクワクに変換してください。

　もちろん、聴いているみなさんも同じです。それぞれの学年が一生懸命つくり上げてきた音楽を、全力で、真剣に、心を込めて聴いてください。演奏する人も、聴く人も、みんなが主人公です。

　さあ、いよいよ音楽会の始まりです！





〔保護者鑑賞日〕　「感動の共有」

　おはようございます。本日は、早朝から音楽会にお越しいただき、誠にありがとうございます。
　また、今日の音楽会に向けて、衣装を揃えていただいたり、ご家庭でも練習を見守っていただいたりと、子供たちを温かく支えていただきましたことに、心より感謝申し上げます。
　おかげさまで、昨日の児童鑑賞日では、どの学年も精一杯、素晴らしい演奏を披露してくれました。

　トップバッターの３年生も、昨日は緊張しながらも元気いっぱいの開会の言葉からはじまり、生き生きとした演奏を聴かせてくれました。そして、最後の６年生の演奏には、全校の子供たちがうっとりと聴き入った後、アンコールに応えて、会場全体が人気アーティストのコンサートのように全員が立ち上がってリズムに乗って、大変な熱気に包まれました。





　音楽には、演奏する人と聴く人の心をつなぎ、感動を分かち合う力があります。本日は、ぜひ、お子様の学年だけでなく、他の学年の演奏もお楽しみいただき、子供たちの成長を感じていただければ幸いです。
　そして、お時間が許しましたら、ぜひ最後の６年生までご鑑賞ください。昨日、子供たちが味わったあの感動を、今日は保護者の皆様とも分かち合えたら、こんなにうれしいことはありません。

　さあ、いよいよ音楽会２日目、保護者鑑賞日の始まりです。
　３年生のみなさん、お待たせしました。いよいよです。思いっきり楽しんでください。